

レジ袋有料化の取組



削減キャラクター
レジボくん



3R推進全国大会 取組報告
北海道 浜中町

浜中町は一次産業の町

- 北海道の東部
人口 6985人 2448世帯 面積423Km²
- 基幹産業

農業

専業農家 183戸
乳用牛 22,200頭
牛乳生産 99,000トン
粗生産額 83億6,000万円

漁業

漁家戸数 606戸
昆布、鮭、ます、うに、かき、カニ、エビ、サンマなど
粗生産額 46億2,785万円

観光

天然記念物
泥炭形成植物群落「きりたつぷ湿原」



「豊かな環境を守る」町の戦略

浜中町は酪農と漁業の一次産業の町で、牛乳はハーゲンダッツアイスクリームやカルピス北海道などの原料になっています。

昆布などの海産物にも今後は新たな付加価値が必要です。

その付加価値が「環境・景観の良さ」「保全の取組」=「クリーンなイメージ」と考えています。

レジ袋の有料化の内容 (浜中町方式)

- 代金 代金はあなたの環境意識(任意)
- 支払先 カウンターの「レジ代金箱」へ(自発)
- 活用法 お店の収入(商品)
- 共有バック 商店に貸与 お客様へ 返却(意識)

レジ袋削減は協働(分業)取組による
商店主、消費者の協力
行政の後押しがキーポイント

有料化の結果

(削減協力店66店の内41店を面接調査 h20,6)

■ 有料化に対する苦情

徹底した事前PR 苦情・トラブルは一切なし
*「今日は忘れた」との声 意識向上の兆し

■ マイバック持参の変化

12月以前 3月末まで 少数・珍しい 少し増えてきた
有料化4月1日以降 6割程度(ダンボール、再利用除く)

■ 個店の独自取組

声かけ、紙袋(包装紙で自作)、ピリカスタンプ、レジかご貸付など

■ 今後の課題

マイバック持参(レジ袋辞退者)の固定化 最大の課題 **意識改革**

終わり

この活動が全国に広がり、
地球温暖化防止の一助になることを期待します

ご清聴誠にありがとうございました